

平成29年度第3回名寄市保健医療福祉推進協議会（顛末）

日時 平成29年12月15日（金）

16時30分～17時45分

場所 名寄庁舎4階大会議室

【出席者】 12名

和泉会長、小池副会長、笹原委員、秋山委員、市川委員、尾谷委員、三谷委員
佐藤委員、宮本委員、瀬戸口委員、姉崎部会長、大石部会長

【欠席者】 4名 吉田副会長、柿崎委員、白井委員、大野委員

【事務局】 19名

田邊健康福祉部長、広嶋こども・高齢者支援室長、馬場健康福祉部次長、
鈴木社会福祉課長、柴野社会福祉課主幹、橋本こども・高齢者支援室参事、
後藤高齢者支援課主幹、西村こども未来課長、真鍋保健センター所長、
渡辺保健センター主幹、宮越参事、沼田主幹、佐々木参事、山崎障がい福祉係長、
鯖戸介護保険係長、谷口保健センター主査、井出福祉総務係長、
宮川障がい福祉係主任、内藤福祉総務係主事

1 開会

2 会長挨拶【和泉会長】

年末のお忙しいところ、また足元の悪い中、お集まりいただきありがとうございます。

本日は、名寄市長より当協議会に諮問を受けました「第3次名寄市障がい者福祉計画」、「第5期名寄市障がい福祉実施計画」及び「名寄市第7期高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画」の策定について、「障がい者部会」及び「保健医療・高齢者合同部会」にて協議検討を行い、このたび、計画（案）が完成しましたことから、委員の皆様には計画（案）の策定経過の報告と概要を説明致したくご参集いただきました。

このあと、議事の中で各部会長から報告を受けた後、委員の皆様からご意見をいただき、協議会の案として名寄市長へ答申を行って参りたいと考えておりますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。

3 議事 【議長：和泉会長】

協議第1号 第3次名寄市障がい者福祉計画（案）及び第5期名寄市障がい福祉実施計画（案）
について

■姉崎部会長から部会における審議経過等について報告後、事務局山崎係長から素案に基づき計画概要を説明

■意見等なく承認

協議第2号 名寄市第7期高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画（案）について

■大石部会長から部会における審議経過等について報告後、事務局後藤主幹から素案に基づき計画概要を説明

■ご意見等

【委員 A】

サービス付高齢者住宅を建てることで、介護保険料に影響はないのか？

【事務局】

介護保険料が上がることはありません。

■その他意見等なし→承認

【和泉会長】

委員の皆様よりご承認を受けましたので、協議第1号及び第2号の計画（案）につきまして、12月を目途に市長へ答申を行いたいと思います。

計画（案）の策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました部会委員の皆様並びに本協議会委員の皆様に感謝申し上げます。

4 その他

【委員 B】

計画（案）の中で、文言が統一されていない箇所があるので、確認いただきたい。

（年度の表示がない表がある、アール・ブリュット展の表記）

また、計画案の中でポッチャについて記述があったが、名寄社協でも所有している。市では何セット所有しているのか、わかればお教え願いたい。

【事務局】

市ではこれから5セット購入予定です。

【委員 C】

意見ではなく提案になりますが。計画案の中で、「～の充実」「～との連携」との表記があるが、充実のために何をするのか、連携を通して何が生まれるのかなど、年度ごとに具体的に示すと、評価しやすくなると思われるので、そういった表記にすると良いと思います。

【事務局】

ただいま頂きましたご意見・提案については、会長と事務局にて詰めていきたいと考えますのでご了承ください。

【事務局】

4月27日に名寄市長から、名寄市開業医誘致制度創設、第3次名寄市障がい者福祉計画、第5期名寄市障がい福祉実施計画及び名寄市第7期高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画の策定について諮問を受けました。

部会委員の皆様におかれましては、公私共にお忙しい中ご審議頂きまして、本日、ご承認いただきましたことに厚くお礼申し上げます。

本日も承認いただいた計画は、住み慣れたこの地域で健やかに安心して住み続けることができるように、方向性・行程を明らかにしたもので、一人ひとりの市民が自分らしく社会参加することにつながりが生まれ、福祉力を蓄積させ、共生社会の構築を目指すものであります。

本計画案の策定にあたり、部会委員の皆様、協議会委員の皆様に多大なるご尽力を賜りましたこと、誠にありがとうございました。

5 閉会

以上